

タイプ1の場合

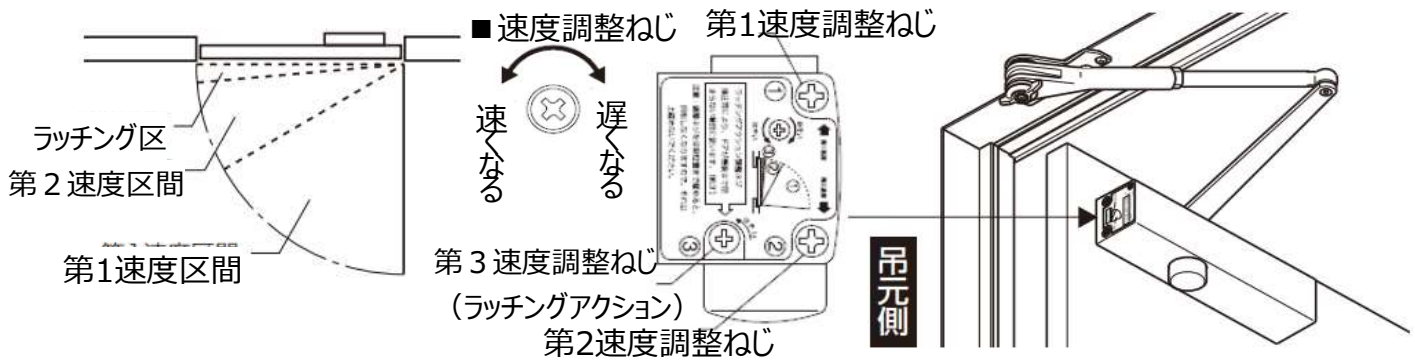
閉じ速度の調整

1. 閉じ速度は、第1速度区間及び第2速度区間、それぞれ個別の調整ネジで行います。
2. 速度調整ネジを左右いずれかに回転させます。適正速度は、ドアの閉じ始めから閉じ終わりまで5～8秒位です。

ラッチングアクションの調整

- ラッチングアクションは、ドアが閉鎖位置直前（約3°）まで来た時点でドアを素早く閉める機能です。風が強くとドアが閉まりきらない場合などに使用します。
- ラッチングアクション調整ネジを反時計方向に回転すると、素早くドアが閉まります。

※ラッチングアクション調整ネジは左へ2回転以上回転させないでください。



※バックチェック仕様の場合

バックチェックの調整方法

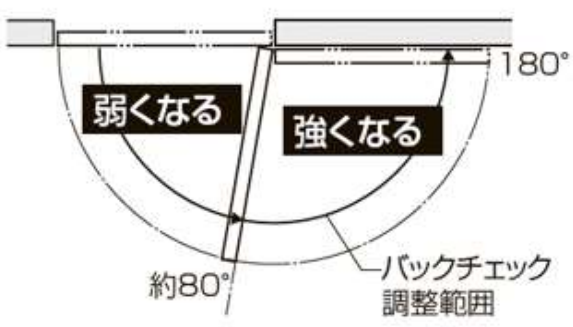
1. 強風などでドアが急激に開くの緩和するため、バックチェック機構が付いています。開扉時、約80°からバックチェック機能がはたらき、ドアを開くのが重くなります。
2. 吊元側と反対側の側面にある調整ねじを、回転させて調整してください。右に回すとドアを開ける力が重くなります。左に回すと弱くなります。

※バックチェック調整ねじは、電動工具を使用して回転させないでください。バックチェック調整ねじが破損することがあります。

※バックチェック調整ねじは、左右に1回転以上回転させないでください。強くなる方向に1回以上回してバックチェックを繰返し使用すると、ドア本体・枠に力が加わり製品に変形がおきる場合があります。

弱くなる方向に1回転以上回すと油モレを起し、正常に機能しなくなることがあります。

※環境温度によりバックチェックのはたらき（重さ）が変化することがあります。



バックチェック調整ねじ

バックチェック調整ネジ 重く 軽く

強風でドアが急激に開くのを緩和します
調整ネジは少しずつ回してください
開扉時、約80°からバックチェック
がはたらき、開くのが重くなります

注意

- ・電動工具は使用しないでください
- ・調整ネジは左右に1回転以上回さないでください
- ・環境温度によりバックチェックのはたらき(重さ)が変化することがあります

7025000

約80°

機種No.T2PL